

令和3年度国民健康保険特別会計決算の概要

市民課国保年金班
0479-73-0086

令和3年度は、国保加入者・加入世帯数ともに減少していますが、保険給付費や1人当たりの療養給付額は増加しています。

1 令和3年度国民健康保険特別会計決算収支の状況

令和3年度の国民健康保険特別会計の決算は、歳入が前年度比3.2%増の48億1,032万3千円、歳出が前年度比1.6%増の45億8,169万6千円となりました。

この結果、令和3年度の国民健康保険特別会計における収支は2億2,862万7千円の黒字となりました。

ただし、黒字額から、財政調整基金繰入金2億482万4千円、さらに繰越金7,595万1千円を差し引いた実質的な収支においては、5,214万8千円の赤字となっています。

(単位:千円)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	4,810,323	4,662,466	147,857	3.2%
歳出総額 B	4,581,696	4,509,515	72,181	1.6%
歳入歳出差引 C=A-B	228,627	152,951	75,676	49.5%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支 E=C-D	228,627	152,951	75,676	49.5%

実質収支の推移

(単位:千円)

年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3
収支	363,758	463,317	390,219	241,115	152,951	228,627

2 歳入決算

(単位:千円)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
国民健康保険税	966,469	996,718	△ 30,249	△ 3.0%	被保険者負担額
国庫支出金	1,427	3,882	△ 2,455	△ 63.2%	国が負担する額
県支出金	3,237,796	3,108,304	129,492	4.2%	県が負担する額
繰入金	513,065	409,251	103,814	25.4%	市が負担する額
繰越金	75,951	120,115	△ 44,164	△ 36.8%	前年度繰越金
その他	15,615	24,196	△ 8,581	△ 35.5%	負担金・諸収入等
計	4,810,323	4,662,466	147,857	3.2%	

《主な増減要因》

(1) 国民健康保険税

被保険者数の減少

(2) 国庫支出金

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免件数の減少に伴う国庫補助金の減少

(3) 県支出金

保険給付費の増加

(4) 繰越金

前年度繰越金の減少

(5) その他

第三者納付金の減少

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
総務費	72,974	75,921	△ 2,947	△ 3.9%	一般管理経費
保険給付費	3,169,303	3,023,383	145,920	4.8%	診療等に係る保険者(市)負担分
国民健康保険事業費納付金	1,288,630	1,328,512	△ 39,882	△ 3.0%	
共同事業拠出金	0	0	0	—	その他の共同事業拠出金
保健事業費	31,450	27,123	4,327	16.0%	特定健診等事業費
基金積立金	0	0	0	—	財政調整基金積立金
諸支出金	19,339	54,576	△ 35,237	△ 64.6%	還付金、償還金、直診繰出金
計	4,581,696	4,509,515	72,181	1.6%	

《主な増減要因》

(1) 保険給付費

医療機関への受診件数の増加

(2) 保健事業費

特定健康診査の受診件数の増加

(3) 諸支出金

直診診療施設繰出金の減少

4 保険給付費の状況

(単位:千円)

区分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 F	2,718,079	2,587,713	130,366	5.0%	診療費・調剤費等の保険者負担額
療養費 G	31,979	25,885	6,094	23.5%	柔道整復、治療用器具等
審査支払手数料	5,789	5,614	175	3.1%	国保連合会への手数料
高額療養費 H	402,846	387,415	15,431	4.0%	高額医療費への給付
移送費 I	0	0	0	—	
出産育児一時金	7,460	12,606	△ 5,146	△ 40.8%	42万円/件
葬祭費	3,150	4,150	△ 1,000	△ 24.1%	5万円/件
計	3,169,303	3,023,383	145,920	4.8%	

5 保険給付費に係る件数の状況

(単位:件)

区分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 J	146,225	141,085	5,140	3.6%	受診件数
療養費	4,015	3,715	300	8.1%	支給申請書等件数
審査支払手数料	150,453	144,906	5,547	3.8%	国保連合会診査支払件数
高額療養費	6,938	6,214	724	11.7%	支払件数
出産育児一時金	18	30	△ 12	△ 40.0%	出産件数
葬祭費	63	83	△ 20	△ 24.1%	支払件数

6 1人当たりの受診件数、給付額などの状況

(単位:件、円)

区分	R3年度①	R2年度②	R元年度	比較①-②
1人当たり受診件数(J/平均被保険者数)	14.4	13.5	14.4	0.9
1人当たり療養給付額(F/平均被保険者数)	268,505	247,155	244,203	21,350
1件当たり療養給付額(F/J)	18,588	18,342	16,948	246
1人当たり療養諸費((F+G+H+I)/平均被保険者数)	311,459	286,630	282,485	24,829

7 国保世帯数、加入者数の状況

(単位:世帯、人、%)

区分	R3年度		R2年度		R元年度	
	世帯(者)数①	比較①-②	世帯(者)数②	比較②-③	世帯(者)数③	比較③-H30
加入世帯数	5,896	△ 239	6,135	△ 79	6,214	△ 161
加入率	40.1	△ 1.5	41.6	△ 0.8	42.4	△ 1.4
加入者数	9,760	△ 570	10,330	△ 244	10,574	△ 495
加入率	28.1	△ 1.1	29.2	△ 0.3	29.5	△ 0.9

※国保加入世帯数・加入者数、人口・世帯数は年度末

8 基金残高

国民健康保険財政調整基金保有状況

(単位:千円)

区 分	R4年度見込み	R3年度①	R2年度②	比較①-②
前年度末基金の保有状況(L)	685,120	812,944	783,560	29,384
基金積立金(M)	0	0	0	0
前年度決算剰余金を基金に積み立てた額(N)	115,000	77,000	121,000	△ 44,000
当該年度において基金から取り崩した額(O)	165,000	204,824	91,616	113,208
当該年度末の基金保有額(L)+(M)+(N)-(O)	635,120	685,120	812,944	△ 127,824